

# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.4.1 No. 3375

## 有賀選対委員長 激を発す!

### 成せば成る 〇〇〇〇!

### 3月29日合同選対合議



# 組合員の「一歩」が勝利につながる

全組員に訴える!

中江選・統一地方選挙闘争はいよいよ四月突入と残すところ二〇日間となりました。

前原選対事務所は連日組合員が結集し、一日と活気を高めています。

しかし情勢は三月三〇日の各社新聞等でも報道されているとおり、社会党の支持率の低下など厳しい逆風の中での選挙闘争となっています。

このことは、この間の中江闘争の中でもヒシと感じるものがあります。

全組員は現状を直視され今一歩の奮闘を心から訴える次第です。

「動労千葉の中江」

この成否は、動労千葉の今後を左右する決定的な闘いであることは今や多くを述べる必要はないと思います。

残す二〇日、各支部は役員を先頭に全組合員の「前原」への決起をつくりだそう。

有賀選対委員長をはじめとする全支持者の期待に応え、絶対勝利を闘い取るために、共に全力を尽くそうではありませんか。



▲妻・清子、長女・美由紀  
「中江昌夫をはげます集い」で  
(3月22日)

## くらしのできる大幅賃上げを勝ちとろう!

九一春闘賃上げ要求は二月に生活実態と賃上げ要求アンケートを実施し、その結果大多数の組合員が苦しい家計実態を訴え、賃金での生活が困難なためボーナスでの補填や妻の収入でまかなっている家庭が八三%に達し、賃上げ要求額は平均四〇〇〇八円であった。

これは切実な要求であり、生活の為のギリギリのものであると考える。

しかし九一春闘は早くも闘わずして「山場」を迎えんとしている。

「連合」は労働者の生活実態すら理解できないのか「時短が実施されれば賃上げは低くても良い」とし、資本からは足元を見られ「時短もとれず、低額回答」に甘んじている。

三月一四日にJR東日本、JR貨物と第一回目の賃金交渉を行った。

大幅賃上げは、広範な労働者の職場生産点に立脚した闘いなくしては勝ちとれない。

それは連敗に連敗を重ねてきた「春闘」の経過を見れば明らかだ。

「昨年以下」への屈服と裏切りを許さず、大幅賃上げ獲得を勝ちとろう。

## 市民成田エクスプレスで要求!

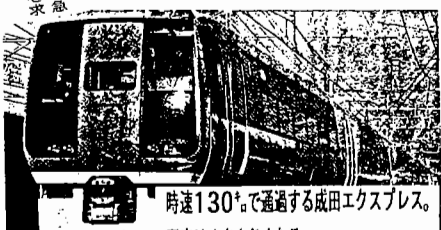
### 市議会本会議で

三月十二日、市議会本会議で質問にたった中江市議は、①成田エクスプレスの騒音公害問題、②市街化区域内の都市計画予定地の土地固定資産税の減免措置、③パトタイムの退職金共済条例、④飯山満・七林線京成バスの船橋駅乗り入れと増発などを要求しました。

成田エクスプレス騒音問題

### 「重大な決意でのぞむ」大橋市長答弁ひきかず

成田エクスプレス問題では、船橋駅停車要求と予想される騒音問題にたいして減速を要求し、JR側の誠意のない態度にたいしては「運行差止め訴訟」「減速訴訟」に訴えてでも市民の生活を守るべきと市の姿勢を再三追及し、大橋市長の「重大な決意をもってのぞむ」という答弁を引き出しました。



時速130kmで通過する成田エクスプレス。騒音はすさまじくなる

▲中江議員が要求した騒音対策を報じる「朝日新聞」(3/16日付)